

岩槻をモット好きになるためのアンケート調査結果

．調査の概要

1．調査目的

岩槻区民及び岩槻に来る区民以外の方に対して、岩槻の良いところ、誇れるところを聞くことで、今後の岩槻のまちづくりなどを考える際の基礎データとすることを目的とする。

2．調査方法

平成 23 年 11 月 6 日（日）に開催された岩槻区民やまぶきまつりの来場者に対しアンケートを依頼し、332 名から回答をいただいた（岩槻くらしの会にて実施）。

3．調査期間

平成 23 年 11 月 6 日（日）

4．調査内容、調査項目

調査内容	調査項目
回答者の属性	性別 / 年齢 / 生まれ / 岩槻に来る頻度 / 居住年数
岩槻について	岩槻の良いところ・好きなところ / 岩槻の誇れるところ / 岩槻の祭・イベント

5．注記事項

- ・パーセント（％）は小数点第 2 位以下を四捨五入し、第 1 位までを表示している。このため、項目のパーセント（％）の合計は、必ずしも 100％になるとは限らない。
- ・各設問の回答不明分は集計から削除した。

・ 調査結果の概要

回答者の属性

- ・ 女性が6割以上を占め、60歳代が約40%、70歳代が約27.5%を占める。
- ・ 今回のアンケートでは10代、20代の若い層からの回答が少ない。
- ・ 岩槻生まれは約3割。
- ・ 岩槻在住者は9割以上。うち居住年数30年以上が6割以上を占める
- ・ 岩槻以外の在住者のうち、岩槻に来る頻度は約半数が10回以上。

岩槻の良いところ・好きなところ

- ・ 回答者の55.4%が「歴史・伝統がある」をあげた。以下、「生活がしやすい」、「自然が豊か」が同率で40.7%となっている。
- ・ 男女とも「歴史伝統がある」が最も多いが、2番目を見ると女性は「生活がしやすい」、男性は「自然が豊か」となっている。
- ・ 居住地別に見ると、「区外在住者」は「伝統産業がある」を上げる割合が高く（区内居住者より28.1ポイント高い）、岩槻の魅力は伝統産業の存在と考えている。
- ・ 年代別に見ても、「歴史伝統がある」を上げる割合が高くなっている。

岩槻の誇れるところ

- ・ 岩槻の誇れるところとして、64.8%が「人形（伝統工芸品）」をあげた。以下、「城跡」、「歴史的町並み（時の鐘・遷喬館）」が同率で50.6%となっている。
- ・ 男女別に見ても、男女とも60%以上が人形を挙げている。
- ・ 区外居住者の70%以上が「人形」を挙げている。区外居住者は伝統産業である人形を岩槻の魅力と考えていることが窺える。
- ・ 年齢別でも30代以外は全て人形を挙げる割合が高くなっている。

岩槻で開催されるお祭り・イベント

- ・ 岩槻のお祭りイベントで回答者の中で最も知名度が高かったのは「流し雛」で、76.2%の方が知っていた。
- ・ 「桜まつり」と「区民やまぶき祭り」も7割以上の方が知っていると回答した。
- ・ 女性では「やまぶき祭り」、男性では「流し雛」がトップ。女性の「流し雛」を揚げる割合も80%を超えている。
- ・ 区内在住者は「流し雛」、区外在住者は「人形供養祭」が最も多く、区外各地から人形供養のために岩槻を訪れる人が多いことが推測出来る。
- ・ 年齢別に見ると各年代のトップは別れている。人形関連のイベントは、50代、60代で高いが若い世代では50%程度で認知度は浸透していない。

調査結果

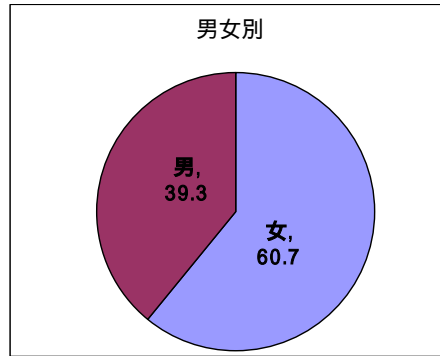
1. 回答者の属性

(1) 性別 (単数回答)

- 回答者の性別を見ると、「男」が 60.7% (162 人)、「女」が 39.3% (105 人) と女性が 6 割を占め、やや女性に偏っている。

性別 (N=267 : 不明分は除く)

カテゴリ	件数	ウェイト(%)
女	162	60.7
男	105	39.3
サンプル数	267	100.0

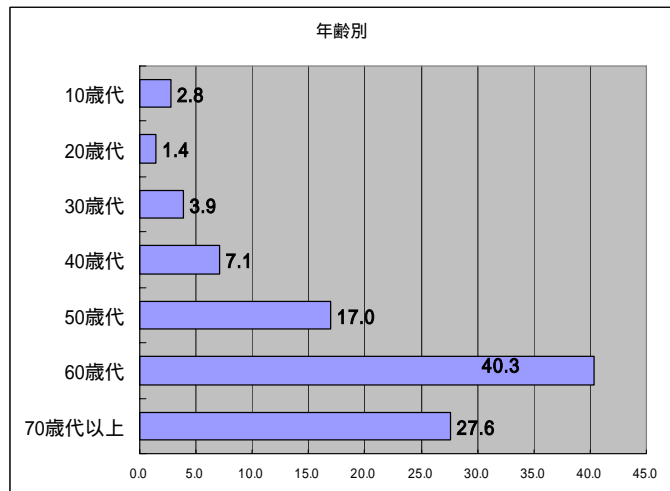


(2) 年齢 (単数回答)

- 回答者の年齢を見ると、「60 歳代」が 40.3% (114 人) と最も多く、次いで「70 歳以上」27.6% (78 人) となっており、「60 歳以上」で全体の 67.8% と全体の約 7 割を占めている。

年齢 (N=283 : 不明分 除く)

カテゴリ	件数	ウェイト(%)
10歳代	8	2.8
20歳代	4	1.4
30歳代	11	3.9
40歳代	20	7.1
50歳代	48	17.0
60歳代	114	40.3
70歳代~	78	27.6
サンプル数	283	100.0

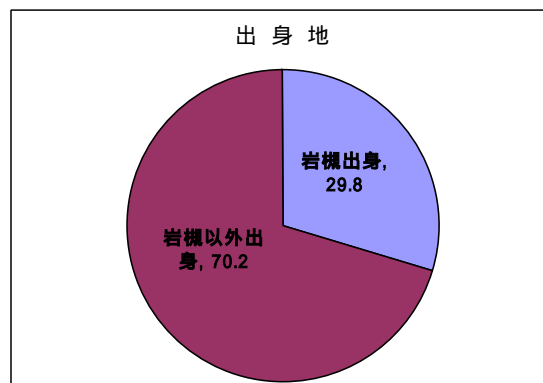


(3) 出身地 (単数回答)

- 回答者の出身地を見ると、「岩槻以外の生まれ」が 70.2% (193 人)。岩槻への転入者が約 7 割を占めた。

出身地 (N=275 : 不明分除く)

カテゴリ	件数	ウェイト(%)
岩槻生まれ	82	29.8
岩槻以外生まれ	193	70.2
サンプル数	275	100.0

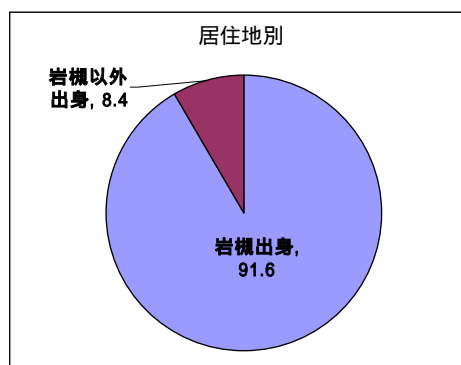


(4) 現在の居住地 (単数回答)

- ・回答者の現在の居住地を見ると、「岩槻区内在住」が 91.6% (294 人)、「岩槻区外居住」が 8.4% (27 人) となっており、ほとんどが岩槻区在住者であった。

現在の居住地 (N=321: 不明分除く)

カテゴリ	件数	ウェイト (%)
岩槻区内居住	294	91.6
岩槻区外居住	27	8.4
サンプル数	321	100.0

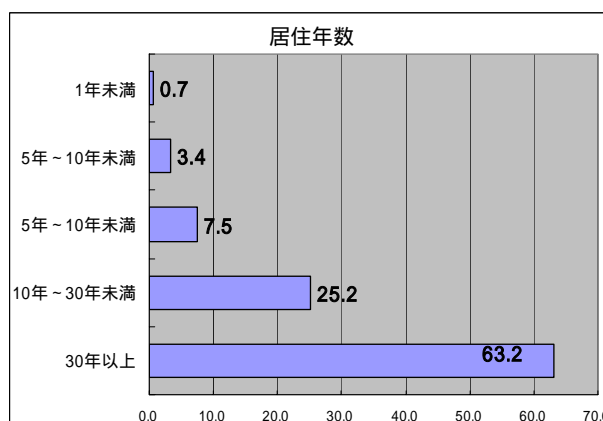


(5) 居住年数 (単数回答: 岩槻区居住者)

- ・岩槻区居住者の居住年数を見ると、「30年以上」が 63.2% (186 人) で最も多く、次いで「10年~30年」25.2% (74 人) となっている。
- ・今回の回答者は、岩槻生まれではないが、長く岩槻に暮らしている人が多い。

居住年数 (N=294: 不明分除く)

カテゴリ	件数	ウェイト (%)
1年未満	2	0.7
5年~10年未満	10	3.4
5年~10年未満	22	7.5
10年~30年未満	74	25.2
30年以上	186	63.2
サンプル数	294	100.0

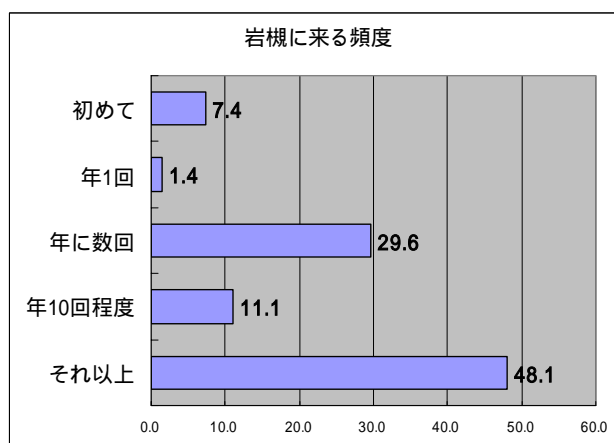


(6) 岩槻に訪れる頻度 (複数回答: 岩槻区以外の居住者)

- ・岩槻区以外の居住者に岩槻を訪れる頻度を尋ねたところ、「10回以上」が 48.1% (13 人) と約半数となった。

岩槻に来る頻度 (N=27)

カテゴリ	件数	ウェイト (%)
初めて	2	7.4
年1回	1	1.4
年に数回	8	29.6
年10回程度	3	11.1
それ以上	13	48.1
サンプル数	27	100.0



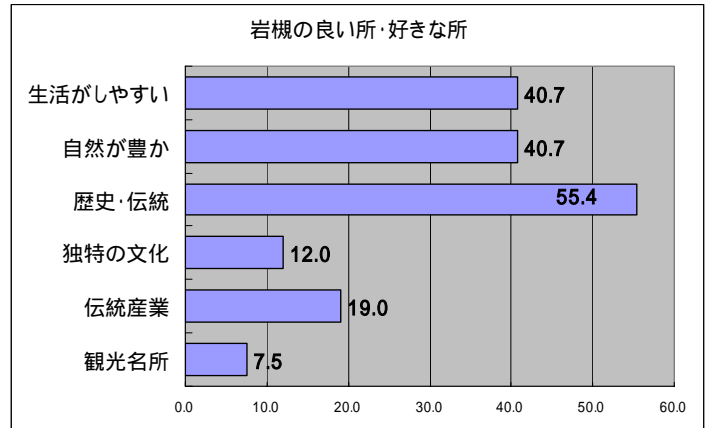
2. 岩槻の良いところ・好きなところ

(1) 全体（複数回答）

・岩槻の良いところ・好きなところを尋ねたところ、「歴史・伝統がある」が55.4%（184人）と最も多く、以下、「生活がしやすい」、「自然が豊か」が同率で40.7%となっている。

岩槻の良い所・好きな所 (N=332)

カテゴリ	件数	ウェイト(%)
生活がしやすい	135	40.7
自然が豊か	135	40.7
歴史・伝統	184	55.4
独特の文化	40	12.0
伝統産業	63	19.0
観光名所	25	7.5
サンプル数	332	-



(2) 男女別（不明分除く）

・岩槻の良い所・好きな所を男女別に見ると、男女とも「歴史・伝統がある」が最も多くなっている。ついで女性では「生活がしやすい」、男性では「自然が豊か」を挙げる割合が高い。

男女別

上段:度数	合計	1.生活が しやすい	2.自然が 豊か	3.歴史・ 伝統があ る	4.独特の 文化があ る	5.伝統産 業がある	6.観光名 所がある
下段:%							
合計	332	135	135	184	40	63	25
	100.0	40.7	40.7	55.4	12.0	19.0	7.5
女	162	69	65	88	20	32	11
	100.0	42.6	40.1	54.3	12.3	19.8	6.8
男	105	37	41	58	17	24	9
	100.0	35.2	39.0	55.2	16.2	22.9	8.6

(3) 居住地別（不明除く）

・岩槻の良い所・好きな所を居住地別に見ると、区内・区外在住者ともに「歴史・伝統がある」が最も多くなっている。

・しかし、2番目に多いものは、区内在住者は「生活がしやすい」を挙げているが、区外在住者は「伝統産業がある」を挙げている。

・「区外居住者」は地域内に「伝統産業があること」を街の魅力と考えている（28.1ポイント上回っている）。逆に区内居住者はあまりにも身近すぎて、その良さに気づいていない。

居住地別

上段:度数	合計	1.生活が しやすい	2.自然が 豊か	3.歴史・ 伝統があ る	4.独特の 文化があ る	5.伝統産 業がある	6.観光名 所がある
下段:%							
合計	332	135	135	184	40	63	25
	100.0	40.7	40.7	55.4	12.0	19.0	7.5
区内在住	294	131	127	162	37	48	22
	100.0	44.6	43.2	55.1	12.6	16.3	7.5
区外在住	27	3	5	14	3	12	3
	100.0	11.1	18.5	51.9	11.1	44.4	11.1

(4) 年齢別 (不明分除く)

- ・岩槻の良い所・好きな所を年齢別に見ると、「50代」以外は「歴史伝統がある」最も多く、「50代」は「自然が豊か」が最も多くなっている。
- ・「10代」は「生活がしやすい」、「20代」は「生活がしやすい」「自然が豊か」が同率で1位となっている。
- ・年齢が高いほど「自然が豊か」、年齢が低いほど「生活がしやすい」の割合が高い。また、30代、40代、50代は「伝統産業がある」をあげる割合が高い。

年齢別

上段:度数	合計	1.生活が しやすい	2.自然が 豊か	3.歴史・ 伝統があ る	4.独特の 文化があ る	5.伝統産 業がある	6.観光名 所がある
下段:%							
合計	332	135	135	184	40	63	25
	100.0	40.7	40.7	55.4	12.0	19.0	7.5
10代	8	5	3	5	0	1	0
	100.0	62.5	37.5	62.5	0.0	12.5	0.0
20代	4	2	2	2	0	1	0
	100.0	50.0	50.0	50.0	0.0	25.0	0.0
30代	11	5	3	6	4	4	1
	100.0	45.5	27.3	54.5	36.4	36.4	9.1
40代	20	9	4	10	1	6	3
	100.0	45.0	20.0	50.0	5.0	30.0	15.0
50代	48	17	24	18	7	14	2
	100.0	35.4	50.0	37.5	14.6	29.2	4.2
60代	114	45	46	65	11	16	5
	100.0	39.5	40.4	57.0	9.6	14.0	4.4
70代~	78	31	34	45	14	13	12
	100.0	39.7	43.6	57.7	17.9	16.7	15.4

(5) 居住年数別 (不明除く)

- ・岩槻の良い所・好きな所を居住年数別に見ると、「歴史・伝統がある」が最も多いのは「1年~5年未満」「10年~30年未満」「30年以上」である。
- ・「1年未満」は、「生活がしやすい」、「5年~10年未満」は「生活がしやすい」「自然が豊か」が同率で最も多くなっている。

居住年数別

上段:度数	合計	1.生活が しやすい	2.自然が 豊か	3.歴史・ 伝統があ る	4.独特の 文化があ る	5.伝統産 業がある	6.観光名 所がある
下段:%							
合計	332	135	135	184	40	63	25
	100.0	40.7	40.7	55.4	12.0	19.0	7.5
1年未満	2	2	0	1	1	0	0
	100.0	100.0	0.0	50.0	50.0	0.0	0.0
1年～5年 未満	10	4	4	7	4	2	1
	100.0	40.0	40.0	70.0	40.0	20.0	10.0
5年～10年 未満	22	9	9	8	5	3	3
	100.0	40.9	40.9	36.4	22.7	13.6	13.6
10年～30 年未満	74	34	30	37	9	8	4
	100.0	45.9	40.5	50.0	12.2	10.8	5.4
30年以上	186	82	84	109	18	35	14
	100.0	44.1	45.2	58.6	9.7	18.8	7.5

(6) その他意見

- ・岩槻の良いところ、好きなところに対するその他意見は以下のとおりである

岩槻は人形が発展している
東北地方災害があり、岩槻が良い所であるとしみじみ感じる
人形
これから観光客が多くおとずれることを望む
活気がない、町じたいが寂しい
安全な土地がら
人形の町 3月に行く”ひなめぐり”が好き
人形の街と言っても、まったく感じられない
文化公園・スタジアム等の施設がたくさんある
町に落ち着きがある
無料ダンスがある前夜祭

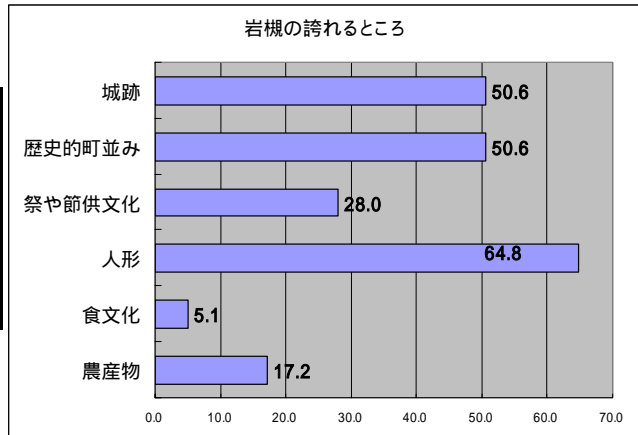
3. 岩槻の誇れるところ

(1) 全体（複数回答：不明分除く）

- ・岩槻の誇れる所を尋ねたところ、「人形」が64.8%（215人）と最も多く、次いで「城跡」、「歴史的町並み」が同率で50.6%（168人）となっている。
- ・「人形のまち岩槻」のイメージが、浸透していることが窺える。

岩槻の誇れる所 (N=332)

カテゴリ	件数	ウェイト(%)
城跡	168	50.6
歴史的町並み	168	50.6
祭や節供文化	93	28.0
人形	215	64.8
食文化	17	5.1
農産物	57	17.2
サンプル数	332	-



(2) 男女別（不明分除く）

- ・岩槻の誇れる所を男女別に見ると、男女とも6割以上が「人形」を挙げている。

男女別

上段:度数	合計	1. 城跡	2. 歴史的まちなみ (時の鐘・遷喬館)	3. 祭りや節句文化	4. 人形 (伝統的工芸品)	5. 食文化	6. 農産物
下段:%							
合計	332	168	168	93	215	17	57
	100.0	50.6	50.6	28.0	64.8	5.1	17.2
女	162	80	80	47	107	4	33
	100.0	49.4	49.4	29.0	66.0	2.5	20.4
男	105	53	57	32	67	9	16
	100.0	50.5	54.3	30.5	63.8	8.6	15.2

(3) 居住地別（不明除く）

- ・岩槻の誇れる所を居住地別に見ると、区内・区外在住者ともに「人形」が最も多く、特に区外在住者は7割以上が「人形」を挙げている。
- ・2番目に多いものは、区内在住者は「歴史的町並み」を挙げているが、区外在住者は「城跡」を挙げている。
- ・岩槻区以外の居住者は伝統産業である「人形」を岩槻の魅力と考えている。「歴史的町並み」は区内居住者では割合が高いが、区外居住者が挙げる割合は3割程度にとどまっており、岩槻の歴史的町並みの知名度がやや低いことが窺える。

居住地別

上段:度数	合計	1.城跡	2.歴史的まちなみ (時の鐘・遷喬館)	3.祭りや節句文化	4.人形 (伝統的工芸品)	5.食文化	6.農産物
下段:%							
合計	332	168	168	93	215	17	57
	100.0	50.6	50.6	28.0	64.8	5.1	17.2
区内在住	294	150	153	79	190	13	53
	100.0	51.0	52.0	26.9	64.6	4.4	18.0
区外在住	27	13	9	8	19	4	3
	100.0	48.1	33.3	29.6	70.4	14.8	11.1

(4) 年齢別 (不明分除く)

- ・岩槻の誇れる所を年齢別に見ると、「30代」以外は「人形」最も多く、「30代」は「城跡」が最も多くなっている。
- ・「10代」、「20代」の75%が「人形」を挙げている。また、30代以降は年齢が高くなるにつれ「人形」の割合が高くなる。
- ・若い世代は小中学校で、人形に関する授業を受けており、「人形」への意識が高いことが窺える。

年齢別

上段:度数	合計	1.城跡	2.歴史的まちなみ (時の鐘・遷喬館)	3.祭りや節句文化	4.人形 (伝統的工芸品)	5.食文化	6.農産物
下段:%							
合計	332	168	168	93	215	17	57
	100.0	50.6	50.6	28.0	64.8	5.1	17.2
10代	8	4	3	2	6	0	1
	100.0	50.0	37.5	25.0	75.0	0.0	12.5
20代	4	2	1	2	3	0	2
	100.0	50.0	25.0	50.0	75.0	0.0	50.0
30代	11	6	3	4	5	4	2
	100.0	54.5	27.3	36.4	45.5	36.4	18.2
40代	20	9	9	5	12	4	4
	100.0	45.0	45.0	25.0	60.0	20.0	20.0
50代	48	23	23	16	32	1	4
	100.0	47.9	47.9	33.3	66.7	2.1	8.3
60代	114	51	56	30	77	3	31
	100.0	44.7	49.1	26.3	67.5	2.6	27.2
70代~	78	42	49	24	53	5	10
	100.0	53.8	62.8	30.8	67.9	6.4	12.8

(5) 居住年数別(不明除く)

- ・岩槻の誇れる所居住年数別に見ると、「人形」が最も多いのは「1年～5年未満」「10年～30年未満」「30年以上」である。特に「1年～5年未満」は80%、「30年以上」は71%が「人形」を挙げている。
- ・「1年未満」と「5年～10年未満」は、「城跡」が最も多くなっている。

居住年数別

上段:度数	合計	1. 城跡	2. 歴史的 まちなみ (時の鐘・遷喬 館)	3. 祭りや 節句文化	4. 人形 (伝統的工 芸品)	5. 食文化	6. 農産物
下段:%							
合計	332	168	168	93	215	17	57
	100.0	50.6	50.6	28.0	64.8	5.1	17.2
1年未満	2	2	1	0	1	1	0
	100.0	100.0	50.0	0.0	50.0	50.0	0.0
1年～5年未 満	10	4	4	5	8	2	4
	100.0	40.0	40.0	50.0	80.0	20.0	40.0
5年～10年 未満	22	14	11	6	7	3	4
	100.0	63.6	50.0	27.3	31.8	13.6	18.2
10年～30年 未満	74	35	30	20	42	1	19
	100.0	47.3	40.5	27.0	56.8	1.4	25.7
30年以上	186	95	107	48	132	6	26
	100.0	51.1	57.5	25.8	71.0	3.2	14.0

(6) その他意見

- ・岩槻の誇れるところに対するその他意見は以下のとおりである

自然
もっと残して欲しかった(歴史的なもの)
岩槻葱・農産物がたくさんある

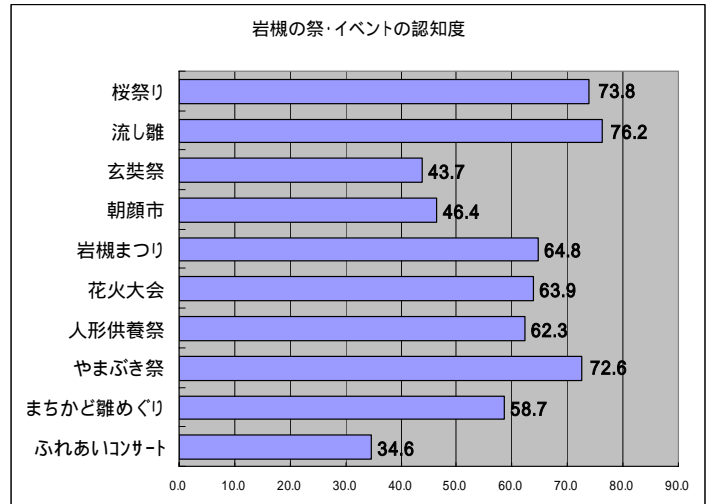
4. 岩槻のお祭り・イベントの認知度

(1) 全体(複数回答:不明分除く)

- ・岩槻のお祭り・イベントの認知度を尋ねた所、「流し雛」が76.2%(253人)で最も多く、次いで「桜祭り」73.8%(245人)、「やまぶき祭り」72.6%(241人)の順となっている。上位3つはいずれも70%以上の人が認知している。

岩槻のお祭り・イベント(N=332)

カテゴリ	件数	ウェイト(%)
桜祭り	245	73.8
流し雛	253	76.2
玄奘祭	145	43.7
朝顔市	154	46.4
岩槻まつり	215	64.8
花火大会	212	63.9
人形供養祭	207	62.3
やまぶき祭	241	72.6
まちかど雛めぐり	195	58.7
ふれあいコンサート	115	34.6
サンプル数	332	-



(2) 男女別(不明分除く)

- ・岩槻のお祭り・イベントの認知度を男女別に見ると、女性は「区民やまぶき祭り」が82.1%で最も多く、男性では「流し雛」70.5%と最も多くなっている。
- ・女性では「流し雛」も80.9%と8割以上が認知している。

男女別

上段:度数	下段:%	合計	1.桜まつり(4月)	2.流し雛(4月)	3.玄奘祭(5月)	4.朝顔市(7月)	5.人形のまち岩槻まつり	6.さいたま市花火大会(8月)	7.人形供養祭(11月)	8.区民やまぶき祭り(11月)	9.人形のまち岩槻まちかど雛めぐり(2~3月)	10.ひなまつりふれあいコンサート(3月)
合計		332	245	253	145	154	215	212	207	241	195	115
		100.0	73.8	76.2	43.7	46.4	64.8	63.9	62.3	72.6	58.7	34.6
女		162	127	131	64	85	113	114	112	133	103	62
		100.0	78.4	80.9	39.5	52.5	69.8	70.4	69.1	82.1	63.6	38.3
男		105	67	74	55	43	66	61	57	72	60	35
		100.0	63.8	70.5	52.4	41.0	62.9	58.1	54.3	68.6	57.1	33.3

(3) 居住地別(不明分除く)

- ・岩槻のお祭り・イベントの認知度を居住地別に見ると、区内在住者は「流し雛」が最も多く、区外在住者は「人形供養祭」が最も多くなっている。
- ・「人形供養祭」は区内在住者より区外在住者の方が認知度は高くなっている。各地から人形供養のために訪れる人が多いと推測される

居住地別

上段:度数	下段:%	合計	1.桜まつり(4月)	2.流し雛(4月)	3.玄奘祭(5月)	4.朝顔市(7月)	5.人形のまち岩槻まつり	6.さいたま市花火大会(8月)	7.人形供養祭(11月)	8.区民やまぶき祭り(11月)	9.人形のまち岩槻まちかど雛めぐり(2~3月)	10.ひなまつりふれあいコンサート(3月)
合計		332	245	253	145	154	215	212	207	241	195	115
		100.0	73.8	76.2	43.7	46.4	64.8	63.9	62.3	72.6	58.7	34.6
区内在住		294	221	231	134	142	196	190	183	223	176	105
		100.0	75.2	78.6	45.6	48.3	66.7	64.6	62.2	75.9	59.9	35.7
区外在住		27	15	14	6	10	13	16	18	14	15	6
		100.0	55.6	51.9	22.2	37.0	48.1	59.3	66.7	51.9	55.6	22.2

(4) 年齢別 (不明分除く)

- ・岩槻のお祭り・イベントの認知度を年齢別に見ると、各年代のトップは以下のとおり分かれる結果となった。

「10代」:「区民やまぶき祭り」 「20代」:「さいたま市花火大会」
 「30代」:「桜まつり」 「40代」:「岩槻まつり」「花火大会」「やまぶき祭り」
 「50代」:「流し雛」 「60代」:「桜まつり」
 「70代～」:「流し雛」

- ・人形関連のイベントは、50歳代、60歳代で高いものの、若い世代は50%程度の認知度にとどまっている。「岩槻の誇れるところ」の問いでは、若い世代が「人形」への意識の高さを窺えたが、人形関連のイベントの認知は進んでいない。

年齢別

上段:度数	合計	1.桜まつり (4月)	2.流しびな (4月)	3.玄奘祭 (5月)	4.朝顔市 (7月)	5.人形の まち岩槻まつり	6.さいたま 市花火大会 (8月)	7.人形供 養祭(11月)	8.区民や まぶき祭り (11月)	9.人形のま ち岩槻まちか ど雛めぐり(2 ~3月)	10.ひなま つりふれあ いコンサート (3月)
下段:%											
合計	332	245	253	145	154	215	212	207	241	195	115
	100.0	73.8	76.2	43.7	46.4	64.8	63.9	62.3	72.6	58.7	34.6
10代	8	3	5	3	3	5	5	3	6	4	3
	100.0	37.5	62.5	37.5	37.5	62.5	62.5	37.5	75.0	50.0	37.5
20代	4	3	2	2	2	1	4	2	3	2	1
	100.0	75.0	50.0	50.0	50.0	25.0	100.0	50.0	75.0	50.0	25.0
30代	11	8	6	2	3	7	7	6	7	4	3
	100.0	72.7	54.5	18.2	27.2	63.6	63.6	54.5	63.6	36.4	27.2
40代	20	8	11	4	6	12	12	9	12	10	3
	100.0	40.0	55.0	20.0	30.0	60.0	60.0	45.0	60.0	50.0	15.0
50代	48	32	39	25	22	35	37	36	36	33	17
	100.0	66.7	81.3	52.1	45.8	72.9	77.1	75.0	75.0	68.8	35.4
60代	114	95	94	50	62	80	83	77	86	72	43
	100.0	83.3	82.5	43.9	54.4	70.2	72.8	67.5	75.4	63.2	37.7
70代～	78	57	58	44	36	46	36	44	54	44	32
	100.0	73.1	74.4	56.4	46.2	59.0	46.2	56.4	69.2	56.4	41.0

(5) 居住年数別 (不明除く)

- ・岩槻のお祭り・イベントの認知度を居住年数別にみると、各カテゴリーのトップは以下のとおりとなった。

「1年未満」:「さいたま市花火大会」 「1年～5年未満」:「区民やまぶき祭り」
 「5年～10年未満」:「区民やまぶき祭り」 「10年～30年未満」:「流し雛」
 「30年以上」:「流し雛」

居住年数別

上段:度数	合計	1.桜まつり (4月)	2.流しびな (4月)	3.玄奘祭 (5月)	4.朝顔市 (7月)	5.人形の まち岩槻まつり	6.さいたま 市花火大会 (8月)	7.人形供 養祭(11月)	8.区民や まぶき祭り (11月)	9.人形のま ち岩槻まちか ど雛めぐり(2 ~3月)	10.ひなま つりふれあ いコンサート (3月)
下段:%											
合計	332	245	253	145	154	215	212	207	241	195	115
	100.0	73.8	76.2	43.7	46.4	64.8	63.9	62.3	72.6	58.7	34.6
1年未満	2	1	1	1	0	1	2	0	1	0	0
	100.0	50.0	50.0	50.0	0.0	50.0	100.0	0.0	50.0	0.0	0.0
1年～5年未 満	10	5	6	2	5	7	7	6	9	5	5
	100.0	50.0	60.0	20.0	50.0	70.0	70.0	60.0	90.0	50.0	50.0
5年～10年 未満	22	13	12	8	4	10	9	9	14	9	4
	100.0	59.1	54.5	36.4	18.2	45.5	40.9	40.9	63.6	40.9	18.2
10年～30年 未満	74	53	59	34	39	45	49	42	53	51	27
	100.0	71.6	79.7	45.9	52.7	60.8	66.2	56.8	71.6	68.9	36.5
30年以上	186	149	153	89	94	133	123	126	146	111	69
	100.0	80.1	82.3	47.8	50.5	71.5	66.1	67.7	78.5	59.7	37.1

5. 自由意見

自由意見
【観光・イベント】
観光資源の充実。まちづくり組織と観光資源との連携
伝統文化を生かしたイベントは面白いと思います。
朝顔祭りの舞台運営の係りをしっかりと
街かど難めぐりの企画は良いと思うのですが、何かさびしい感じがします。ポイントとなるようなものが不足しているように思います。
色々な行事をなくさないで守ってもらいたい
岩槻といえば人形です。全国に誇れるものだと思います。
難めぐりをすると、もっとつるし飾りなど和物をもっと飾るといいと思う。着付けなどの体験させ、その着物を着て岩槻の町を廻るのもいいですね。和の感じで。
歴史や文化について、個々のものについて説明の標識を作る。町並みに「おもてなし」を表現する施策を考える
商店街の発展と道路の整備、自転車ロードの整備等、街をきれいにしないとお客が来てもはずかしい。
【地域活性化・まちづくり】
岩槻の現状を知り、有事に対しての危機感を持ってほしい
人形会館の観光アピール、市役所移転よりその方が駅前の活性化につながると思う
昔ながらの風格がすばらしい
商店会・婦人会・青年会議所・一般市民・等 学生の意見を多く聞き、横の繋がりを良くすると良いと思います。
殿様商売も少しづつ他県からの移住でよくなってきたと思います。
もっと近所付き合いが必要 人のことを考えた生活が必要
福祉(障害者)に理解ある町にして下さい
もっと元気で対応してほしい
区民一人ひとりの理解と協力
ボランティアの活性化と協同事業の拡大
やさしい心、親を大切に思う心を 若い人たちも
土地の人との差別をしないこと
岩槻の人は古臭い考えを変えなければ岩槻の発展は見込めない。若い力をどんどん利用したい。
岩槻に通ってくる学生を見ていると覇気がない。これから岩槻に住む人はもっと岩槻のことを勉強してほしい。
お城の建物があるといいです
人形会館の早期着工、完成を望んでおります
公園、児童福祉施設があるといいと思います。
岩槻大好きです。
【産業活性化】
商業地域としての発展 例)道の駅を作ると人が集まりやすい
産業の活性化
産業を活性化し、人口を増やす政策を！ 地下鉄を早くつなげて下さい。
商業が発展する様、各店でもっとくふうをしてほしい
デパート・スーパー・市民病院が欲しい
駅前の活性化
デパートなどを！買物は春日部・大宮では…
岩槻駅の改修をもっと早く実現して欲しい(エスカレーター、エレベーター)
岩槻駅の改善 駅前の改善 企業のユウチ
岩槻駅をバリアフリーにすぐすべき
【広報・PR】
広報活動を活発に行う。
岩槻のよいところの広報が足りない。
人形の町PRが必要
おひな様という伝とう文化をもう少し甚しくひろめてほしい
人形のまち岩槻としてアピールすべき
他の区には盆栽等の施設があるが、岩槻にも人形をアピールしてほしい
【交通】
交通のアクセスをもっと良くしてほしい
交通の便を良くする
歩道の整備(慈恩寺)
交通機関の発達
道路がせまい路地が多い(町の中心部)
自転車専用レーンの増設
いたる所で道路が中断しており、必要な箇所は手がけていない。早急な街づくりと道路整備が急務と思われる。